

〔釈文〕

「五悔文（ごかいもん）」

伝 空海

我今深發歡喜心。隨喜一切福智聚。諸佛菩薩行願中。
金剛三業所生福。緣覺聲聞及有情。所集善根盡隨喜。

我、今、深く歡喜心を發して、一切の福智聚を隨喜す。諸佛菩薩の行願の中に、金剛の三業より生ずる所の福と、緣覺聲聞及び有情の集むる所の善根とをことごとく盡く隨喜す。

「空海の書に初めて触れたのは高校の時、風信帖であった。作品を仕上げる大変さと喜びを知った。教職を退いて十年余り。様々な体験を経て、今、初心にもどり、奥深い書の世界に隨喜したいものだ。――私を書に izaz なった亡き母に捧ぐ。――」

氏名（富永寛子）

作者のことば